

令和2年3月2日

授業日について（今後の方針）

クアラルンプール日本人学校

校長 神田 哲

園長 松本由美子

1 修了式まで、通常通りの授業日とする

マレーシア教育省からの指示、マレーシア国内の感染状況、クアラルンプール内のインターナショナルスクール、現地校の授業日を鑑み、通常通り授業日とする。

但し、今後の感染状況によって、臨時休校する場合がある。

2 臨時休校（14日間）の措置を検討するもの

- (1) 園児児童生徒、教職員（現地スタッフ・バスドライバーを含む）本人に新型コロナウイルス感染症の陽性が確認された場合
- (2) 園児児童生徒の保護者、家族等全ての同居者またはこれに類する人（通いのメイドを含む）に新型コロナウイルス感染症の陽性が確認された場合
- (3) 教職員の家族等、全ての同居者またはこれに類する人に新型コロナウイルス感染症の陽性が確認された場合
- (4) その他 J S K L の関係者に感染のおそれがある場合

3 出席停止の措置とするもの

- (1) 日本、中国（香港・台湾を含む）、韓国、イタリア、イランから入国した者（帰国日の翌日より2週間）今後の感染状況により対象国が追加される場合がある。
但し、日本から帰国した園児児童生徒で卒業式、卒園式についてはこの限りではない。最大限の感染予防をして、卒業式、卒園式の参加を認める。
- (2) 園児児童生徒等に風邪の症状や37.5度以上の発熱がある場合
- (3) 園児児童生徒等に強い倦怠感や息苦しさ（呼吸困難）がある場合
- (4) 上記以外にあって、園児児童生徒等の症状が軽度であっても、保護者が出席させることに不安を感じた場合

4 活動を制限するもの

- (1) 修了式・離任式は、全校活動としては実施せず、各教室で行う。
- (2) 全校活動、学部活動、学年活動等、学級数以上の集会活動は行わない。
- (3) 卒業式、卒園式は以下の対応により開催する。
 - ① 参加人数の制限（卒業生・卒園生、教員、保護者のみ参加）
 - ② 適切な環境づくり（換気、席の間隔、入場時の消毒）
 - ③ 時間短縮（祝辞、来賓紹介等の割愛、式辞の短縮）

5 その他

- (1) 手洗いうがい、咳エチケット、マスク着用等の感染予防対策に努めるとともに、人の多く集まるところへの外出を控える。
- (2) 発熱及び風邪症状の予防、免疫力を高めるために、規則正しい生活、十分な睡眠、適度な運動、バランスの良い食事等に留意する。
- (3) 発熱、咳等の風邪症状、体調不良等が見られる場合は、欠席し医療機関を受診し、2週間程度外出を控え、完全に完治した後、登校・登園する。